

「木造平家建住宅」課題ルーブリック評価表

図面名	平面詳細図	出席番号	氏名	
No.	評価観点	評価尺度		
		評価 A (点)	評価 B (点)	評価 C (点)
1	下書き線・基準線	<input type="checkbox"/> 下書き線を極細線で正確に作図した上に、基準線(細線の一点鎖線)を正確に作図できている。	<input type="checkbox"/> 下書き線を極細線で正確に作図できていなかったり、基準線(細線の一点鎖線)が正確さに欠ける箇所がある。	<input type="checkbox"/> 下書き線が太く目立っている。基準線(細線の一点鎖線)も正確さに欠ける。
2	柱・間柱	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが正確で、縮尺に応じた大きさの線の太さ(極太線)で正確に作図できている。	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが不正確で、縮尺に応じた線の太さ(極太線)で正確さに欠ける箇所がある。	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが不正確で、縮尺に応じた線の太さ(極太線)で正確さに欠ける。
3	壁(内側・外側)	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが正確で、縮尺に応じた大きさの線の太さ(外側:極太線、内側:太線)で正確に作図できている。	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが不正確で、縮尺に応じた大きさの線の太さ(外側:極太線、内側:太線)で正確さに欠ける箇所がある。	<input type="checkbox"/> 基準線からの振り分けが不正確で、縮尺に応じた大きさの線の太さ(外側:極太線、内側:太線)で正確さに欠ける。
4	開口部	<input type="checkbox"/> 建具断面線(極太線)、見えがかり線(細線)の区別、壁厚や建具の収まりを意識した開口部端部の位置取りと表現ができている。	<input type="checkbox"/> 建具断面線(極太線)、見えがかり線(細線)の区別、壁厚や建具の収まりを意識した開口部端部の位置取りと表現ができていない箇所がある。	<input type="checkbox"/> 建具断面線(極太線)、見えがかり線(細線)の区別、壁厚や建具の収まりを意識した開口部端部の位置取りと表現ができていない。
5	家具・衛生機器等の見えがかり	<input type="checkbox"/> 正確な大きさで、細線の実線・破線・点線を使い分けて正確に作図できている。	<input type="checkbox"/> 正確な大きさでない箇所や、一部細線の実線・破線・点線を使い分けができず正確さに欠ける箇所がある。	<input type="checkbox"/> 不正確な大きさで、細線の実線・破線・点線を使い分けができず正確さに欠ける。
6	室名・寸法等	<input type="checkbox"/> 寸法線は細線で、寸法値、室名等の文字は下描きの字幅線を引いて、くせ字にならず、均一な大きさをわかりやすい記載になっている。	<input type="checkbox"/> 寸法線は細線で、寸法値、室名等の文字は下描きの字幅線を引かず、くせ字になり、均一な大きさをわかりやすい記載になっていない箇所がある。	<input type="checkbox"/> 寸法線は細線で、寸法値、室名等の文字は下描きの字幅線を引かず、くせ字になり、均一な大きさをわかりやすい記載になっていない。

7	課題全体の完成度	<input type="checkbox"/> 全体のレイアウトが良く、用紙の汚れもなく、紙面全体が美しく仕上げられている。	<input type="checkbox"/> 全体のレイアウトが片方に寄ったり、部分的に汚れており、美しさへの配慮が不足している。	<input type="checkbox"/> 全体のレイアウトが悪く、用紙の汚れが目立ち、美しさへの配慮が明らかに欠けている。
小計				
備考				合計